

部活動紹介

陸上 部

私たち陸上部は選手が男子八名、女子十名、マネージャー六名の計二十四名で顧問の鯨先生、副顧問の鈴木先生のもと練習に励んでいます。地区大会では男女とも総合で入賞するほど成績上位者が多く、県大会も活躍し関東大会進出者もいます。男女の仲も良く楽しい部活ですが、練習は切磋琢磨し、メリハリをつけて活動しています。経験者や初心者で興味ある方、大歓迎です。多くの方の入部をお待ちしています。



ハンドボール部

紫西会報
二年生五人、一年生十人、マネージャー四人の計十九人で「県大会出場」を目標に日々

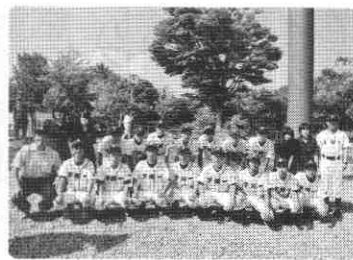
の練習を全力で取り組んでいます。新人戦では、惜しくも県大会に行くことができませんでしたが、総体に向けて一層気合いを入れて心を一つにがんばっています。部員全員がハンドボールを高校生から始めたので初心者でも大歓迎です。少しでも興味がある人は、是非練習を見に来てください。



軟式野球部

私たち軟式野球部は、小林先生、丸山先生のご指導の下日々の練習に励んでいます。昨年は関東大会出場、県大会三位といった結果を残しています。現在は、二年生一名、一年生三名、マネージャー一名の計五名で活動しています。さて皆さん、野球というものは何で行うか知っていますか？そです。九人いないと試合ができないのです。私た

ちは今試合に出場できず、部存続の危機に立たされています。だから、少しでも野球に興味のある方は購買裏のグラウンドへ見学に来てほしい、待っています！



登山 部

登山部は名前の通り山に登る部活です。僕たちは現在、部員五名、顧問の深谷先生、福井先生の指導のもと活動しています。今年度から部員が増えて本格的な活動が可能となりました。今年度の夏休みには、部外のメンバーも参加のもと埼玉県の武甲山という山のぼりました。これから長期休暇の際には、積極的に登っていきたいと思いますので、登山に興味がある方、休暇中に体を動かしたい方は、兼部も可能ですので、ぜひ、部室をのぞいてみてください。

弓道 部



私たち弓道部は、男子十一名、女子二十名で日々稽古に励んでいます。ほとんどの部員が高校から弓道を始めていますが、様々な大会で結果を残しています。先日行われた県大会では、全国大会出場をかけた決勝リーグまで進みました。また、今年度で創部四十周年を迎え、私たちも更なる発展の為に頑張っています。弓道を通して礼儀を学ぶことができます。新入生の皆さん、是非一度弓道場へいらしてください。



硬式野球部

私たち硬式野球部は、一年生十七名、二年生十六名、マネージャー三名の計三十六名で、片岡先生、岡田先生、須藤先生のご指導のもと日々の練習に励んでいます。チームのスローガンは「鍛動変進」で、自ら積極的に動き、変化をおこし、進化していけるようなチームを目指しています。今秋は県大会に出場することができませんでしたが、春・夏の大会では上位進出、そして甲子園出場を目指して全力を尽くしていきたいと思います。



硬式テニス部

私達硬式テニス部は、二年生男子八人、一年生男子三人、一年生女子三人の計十四人で顧問の部先生、中村先生、國府田先生のご指導のもと日々

練習しています。残念ながら練習できる場所や時間が限られてしまっていますが、自分達で工夫して日々精進努力をしています。県大会ベスト八に入った先輩たちを目標に、私達も県大会でベスト八をめざし、さらに上の記録を達成できようというチーム一丸となって頑張っています。



剣道 部

私たち剣道部は、顧問の青木先生のご指導のもと日々稽古に励んでいます。今年は、関東予選第三位、インターハイ予選準優勝という結果で、関東大会出場を果たすことができましたものの、インターハイ出場にあと一步のところまでできませんでした。来年は、関東大会への二年連続出場、インターハイへの出場を目標を果たせるように頑張っています。

きます。興味のある方は見学、入部お待ちしております。



柔 道 部

柔道部は「精力善用」「自己共栄」の精神のもと、岡田実先生、菊地律省先生の教えを受け男子六名女子一名で活動しています。新人戦は、男子が県大会出場、女子は県大会で三位の結果でしたが更に高みを目指します。「柔よく剛を制す」とある様に柔道に体格は関係ありません。鍛錬で体も丈夫になり、黒帯も取得できます。自分を鍛え、相手を知る事で「一本」の声を聞けるかもしれません。柔道部で新しい自分を見つけてませんか？



バレーボール部

私たちバレーボール部は、酒寄先生、有年先生のご指導のもと、男子七名、女子七名、マネージャー四名の計十八名で活動しています。休みの日

も多くあり他の運動部よりも勉強との両立がしやすい部活です。しかし、限られた時間を有効に活用し県大会上位入賞を目標に日々質の高い練習に励んでいます。初心者も入りやすい部活ですので、誰でもバレーボールに興味のある方は見学にいらしてください。



バスケットボール部

私達バスケットボール部は、男子二十二名、女子十五名、マネージャー五人の計三十二人で、秋葉先生、廣瀬先生、菊池先生の指導のもと日々の練習に励んでいます。皆バスケットボールが好きでとても楽しく活気のある部活です。バスケットに興味のある方ややってみたい方はぜひ体育館に見学に来て下さい。大歓迎です。

卓 球 部

私たち卓球部は、男子十名、女子五名で、顧問の木村先生、大吉先生のご指導の下、毎日練習に励んでいます。男女ともに県大会団体上位入賞を目指し、みんな明るく切磋琢磨し着実に力をつけています。また、文武両道が出来る部活であるので、より充実した高校生活を送ることが出来ると思います。卓球が好きな方、また、旧体育館に足を運んでみて下さい。お待ちしております。



ソフトテニス部

私たちソフトテニス部は、男子八名、女子十八名で顧問寒河江先生、阿部先生のご指導のもと活動しています。新人戦では、男子二ペア、女子一ペアが県大会出場を果たしました。部員たちは、先輩後輩、男女関係なく仲が良く、毎日目的を持ちながら練習に励んでいます。今年度は初心者もたくさん入りました。興味のある方はどんな方でも気軽に見学に来て下さい。



バドミントン部

私達バドミントン部は、顧問の高野先生、大林先生、増淵先生のご指導のもと、日々練習に励んでいます。地区大会では毎度男女ともに上位に入賞しています。高校から始



ライフル射撃部

私たちライフル射撃部は一年生十人で活動しています。



水 泳 部

僕たち水泳部は、部員二名、顧問 柴山先生、副顧問 阿部先生、小林先生のご指導のもと活動しています。インターハイ出場を目標に、練習し、今年度は関東大会に出場できました。今後の活躍にご期待ください。

報 会 西 紫

私たちは、顧問の福井先生と野沢先生、外部コーチの瀧田氏のご指導のもと一年生四名で関東大会、インターハイを目標に日々練習に励んでいます。三年生が引退してしまつた今、一年生のみで活動しています。部員ほとんどは高校

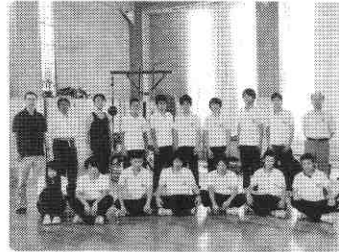
ボクシング部



現在は一年生のみで活動していますが、過去には全国大会で活躍した先輩方がおり、私たちも全国レベルで活躍できるように日々練習に励んでいます。ライフル射撃はマイナーなスポーツですが茨城県では盛んに行われていて、茨城県出身の選手が国体や国際大会で優秀な成績をおさめています。ライフル射撃に少しでも興味がある方はぜひ、旧定時制給食室に足を運んでみてください。

私たちは美術部は菊地先生、関本先生のご指導のもと二年生四名、一年生三名の計七名で一人一人が画力の向上を目指し日々の活動に励んでいます。主な活動としてはデッサンや油絵を描いています。今年度の茨城県高等学校総合文化祭美術展覧会絵画の部においては三名が入賞することができました。初心者の方でも気軽に楽しく活動できると思いますので、少しでも興味がある方は是非美術室に見学に来てください。お待ちしております！

美術部



入学を機にボクシングを始めました。興味のある方は男女問わず、一度旧体育館へ練習風景を見学しに来てみてください。たくさんの方をお待ちしています。



私たち写真部は、石川先生のご指導のもと、二年生二十一名、一年生二名の計二十三名で活動しています。主な活動は、学校行事における写真・動画撮影、各コンクール等への出展、高文連写真部会主催の撮影研修会への参加などです。全国総文祭や関東展に出品した生徒もいます。また、今年度開催された「いばらき総文2014」の運営にも携わりました。写真に興味のある方は是非気軽にいらしてください。

写真部



ストリング

オーケストラ部

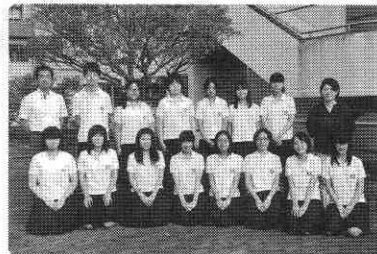
私たちは顧問の青木先生、外部顧問の佐々木先生、村関先生のご指導のもと活動しています。私たちは「つづけばウェストシンフォニア」という楽団と共に活動し、定期演奏会やプロの演奏家の方々の共演などを行っています。今年度はNHK交響楽団メンバーとの共演をしました。経験者はもちろん、今まで弾いたことがないという初心者でも大歓迎です。興味のある方はぜひ見学にきてください。一緒に音楽を楽しめる仲間を待っています。



放送部

私たち放送部は二年生十名、一年生六名で活動しています。ドラマ・ドキュメントの番組制作、個人でのアナウンス・

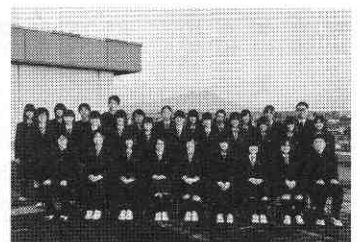
吹奏楽部



私達は顧問の小林剛志先生のご指導のもと、「日々進歩」を目標に男女二十一名で活動しています。コンクールや演奏会の他にも、我が部活では様々な楽しいイベントを行っています。興味がある方はぜひ音楽室までお越しください。初心者でもやる気があれば絶対につまくなれますよ！

朗読で全国大会を目指し日々活動に励んでいます。今年度はアナウンス部門で関東大会、全国大会に出場することが出来ました。また、全校集会やクラスマッチ、体育祭などのマイクセッティング、昼休みの校内放送なども担当しています。興味のある方は是非一度放送室にいらしてください。

茶華道部



私たち茶華道部は顧問の福田先生、外部顧問の飯塚先生のご指導のもと、二年生三名、一年生十五名で和やかに活動しています。活動は週に一日ですが、先輩後輩関係なく仲が良く、終始穏やかな空気が流れています。また、交流会やお茶会などに参加することでもよい刺激をうけることもできます。茶道の経験がある方はもちろん、今までやったことがないという初心者の方でも大歓迎です。ぜひ一度、見学にきてください。

報 音 楽 部

わたしたち音楽部は、各バンドごとに部室を一日おきにローテーションでまわして使っています。様々なライブがあり、他校の生徒だけでなく、大学生や社会人の方などの幅広い交流ができます。現在の部員は皆未経験者だったので、初心者の方も大歓迎です。



書 道 部

私たち書道部は、二年生一名、一年生十名で活動しています。基本的に活動は学校ではなく、各自で行い、書道展に出品する作品の作成に励んでいます。今年度は、茨城県高等学校総合文化祭県西地区において一名が入選しました。

各自の活動となるため、兼部をしている部員が多いです。興味のある方は、是非入部してください。お待ちしております。



ボランティア同好会

私たちは二年生九名、一年生一名の計十名で活動しています。生徒の皆さん、エコキャップ回収や義援金・募金活動などへの協力ありがとうございました。現在、校内で緑化活動やエコキャップ回収を行っている他、依頼された地域施設のイベントのお手伝いにも参加しています。他の部活動との兼部も可能ですので、少しでもボランティアに興味のある方は私たちと一緒にこのボランティア同好会で視野を広げてみませんか。お待ちしております！

生 物 部

私たち生物部は、顧問の牧場先生のご指導のもと二年生九名で日々活動しています。主な活動は、年に数回あるコンクールに向けて研究テーマを考え、テーマに沿って生物や植物の観察や実験をしています。今年度は、「ヒメコウホネの異形葉」をテーマとして研究しました。今後その研究を進めていく方針です。興味のある方は、是非いらしてください。



文 芸 部

文芸部は、顧問の薄井先生



編集後記

一衣帯水に限られて、之を救わざるべけんや。

漢字四字の熟語は、意味の上で二字ずつに切れるのが普通です。たとえば、「筆両得、三位一体、千変万化、四面楚歌」などです。ところが、「一衣帯水」は意味の上から考えて「一衣・帯水」でなく、「一・衣帯・水」と読まなければなりません。

この言葉は、「日本と中国は一衣帯水の国だ」というふうに使われます。一・衣帯・水、一本の・着物の帯のよう

な(細い)・川というのが、もともとの意味です。したがって、「一衣帯水の国」は、ほんのひとまたぎの近い国ということになります。

「この細い帯のような川」とは、長江を指しています。

六世紀、中国は南と北に分裂していました。南北朝時代ですが、やがて北の隋が南の帝国陳を征服して天下を統一します。北と南の実質的な境界線は長江です。隋の文帝が陳に攻め込むとき次のように言っています。我為百姓父母、豈可限一衣帯水、不拯乎

我は百姓の父母なり。豈に

南の人民たちは、酒色におぼれた皇帝のもとで苦しんでいるが、人民の父母である私が、帯のような細い川に阻まれ、救わずにいられようか。いや、いられやしない。長江はご存じの通り決して細い川ではありません。中国最大の川です。もともとは大きな障害物を小さなものとしてたてたのがこの語のはじまりでしょう。

日本と中国は、一衣帯水のように近い国だと言われていますが、まだまだ、様々な障害があります。現在の日本政府も憲法改正の方向を臨んでいるようですが、お互いに引っ込みがつかなくなると戦争が起きたらと考えるとても怖い気がします。お互いの国が、文化を相互理解する方向でまとまらないのでしょうか？文字通り、一衣帯水の国同士になれるように。

(大吉 記)

編集委員

蒔田啓子 佐藤純子

柴山佳美 大吉 悟

写真提供

鈴木写真館

平成二十六年 同窓会幹事



一組	小林慶一朗
二組	増田 彩香
三組	鈴木 奈央
四組	藤澤 竜介
五組	大園 友佳
六組	朝倉麻紀子
七組	島田 拓宜
八組	物井 隆
九組	中川 奏美
十組	程塚 翼